

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【公開番号】特開 2017-82207 (P2017-82207A)

【公開日】平成 29 年 5 月 18 日 (2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報 2017-018

【出願番号】特願 2016-207904 (P2016-207904)

【国際特許分類】

C 0 9 D 183/04 (2006.01)

C 0 9 D 7/40 (2018.01)

【F I】

C 0 9 D 183/04

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 13 日 (2019.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ジアルキルシロキサンユニットと、アルコキシ基を含有するアルコキシ基含有シロキサンユニットとを含有する第 1 オリゴマーと、

ジアルキルシロキサンユニットを含有せず、アルコキシ基を含有するアルコキシ基含有シロキサンユニットを含有する第 2 オリゴマーと、

シリコーンオイルとを含有し、

溶剤を実質的に含有しないことを特徴とする、塗料組成物。

【請求項 2】

前記第 1 オリゴマーの、前記第 2 オリゴマーに対する配合割合が、0.15 以上、1.0 以下であることを特徴とする、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 3】

前記シリコーンオイルの 25℃における動粘度が、100 mm<sup>2</sup>/s 以上であることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載の塗料組成物。

【請求項 4】

金属アルコキシド、リン酸、金属キレート化合物および金属カルボン酸塩からなる群から選択される少なくとも 1 つをさらに含有することを特徴とする、請求項 1～3 のいずれか一項に記載の塗料組成物。

【請求項 5】

下記式 (1) で示される第 1 オリゴマーと、

下記式 (2) で示される第 2 オリゴマーと、

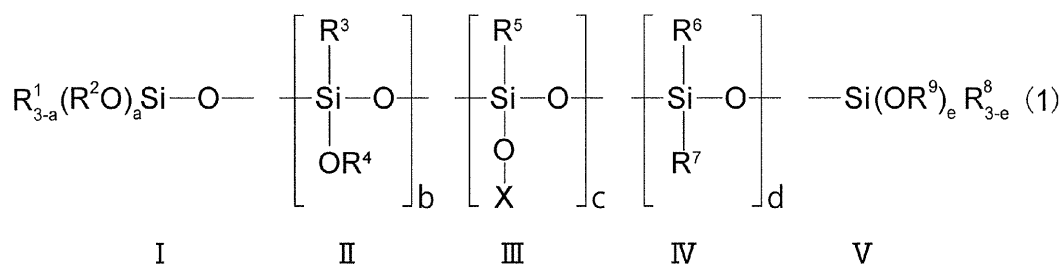
シリコーンオイルとを含有し、

溶剤を実質的に含有しないことを特徴とする、塗料組成物。

式 (1)：

【化 1】

【化 1】

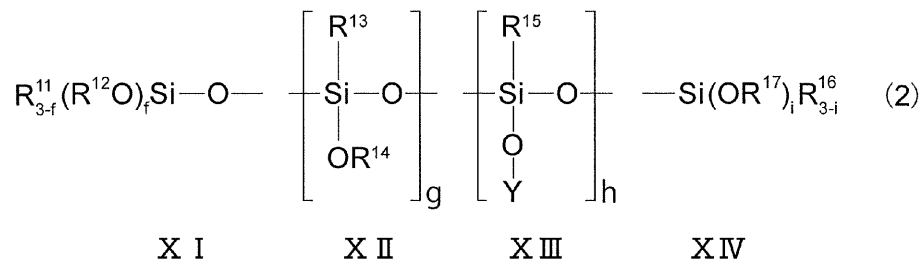


(式中、 $R^1 \sim R^9$  は、互いに同一または相異なってもよく、1 価の飽和炭化水素基および 1 価の芳香族炭化水素基からなる群から選ばれる少なくとも 1 つの 1 価の炭化水素基を示す。X は、シロキサンユニットである。a および e は、互いに同一または相異なってもよく、1 または 2 である。b は、2 以上、20 以下の整数であり、c は、2 以上、10 以下の整数であり、d は、2 以上、20 以下の整数である。)

式 (2) :

【化 2】

【化 2】



(式中、 $R^{11} \sim R^{17}$  は、互いに同一または相異なってもよく、1 価の飽和炭化水素基および 1 価の芳香族炭化水素基からなる群から選ばれる少なくとも 1 つの 1 価の炭化水素基を示す。Y は、シロキサンユニットである。f および i は、互いに同一または相異なってもよく、1 または 2 である。g は、2 以上、20 以下の整数であり、h は、2 以上、18 以下の整数である。)

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の塗料組成物を硬化したことを特徴とする、塗膜。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

具体的には、第 2 オリゴマーは、下記式 (5) で示されるシロキサンオリゴマーである。